令和7年度子どもの権利の学習後に寄せられた感想です。

※学年は当時のものです

【小学校3年生】

わたしは、女の子は女の子らしく、男の子は男の子らしくなくてもいいということがわかりました。女の子が青がすきでも男の子がピンクがすきでも、女の子が髪が短くても、男の子が髪が長くてもいいということがわかりました。

【小学校3年生】

人がそれぞれ一人一人大切な存在という事がわかりました。自分が決めた夢を笑われても何度もチャレンジしたらいいということを忘れないで夢にむかっていきたいです。それと自分に必要なことを教えてもらう権利があることもはじめてしりました。

【小学校4年生】

私は少しまわりの人と違う趣味があって、共感できる人がいなく、自己紹介では、本当の自分を隠してしまっていました。でも、自分らしく生きることが悪いことではないと思いました。自分を隠してまで、まわりの人と合わせなくても良い。だけど相手の思いも大切にし、自分自身のことも思っていきたいです。

【小学校4年生】

みんな一人一人に自分らしく生きる権利があるということを知って、安心した気持ちになりました。自分が決めた夢や目標に向かってチャレンジしたり、自分が思ったことや感じたことは自由に表現していいことが知れてよかったです。私らしく生きていきたいと思いました。

学校や家族、友だちのことなどで困っているときは相談してね

青森市子どもの権利相談センター「ホッたるぅむ」



相談できる時間

月～金曜日　10:00～18:00（土日・祝日・年末年始はお休み）

相談方法

① 電話する　0120-370-642（電話料金はかかりません）

② メールする　ao-kodomokenri@city.aomori.aomori.jp

③ 会って話す　子どもの権利相談センターに来て話す

④ 手紙を送る　〒030-0801 青森市新町1丁目3-7 青森市子どもの権利相談センター

⑤ ファックスする　017-763-5678

↑↑↑ 相談申込 は WEBでもできます。

あなたに知ってほしい！！

子どもの権利のこと

～青森市子どもの権利条例～



あなたは、世界にたった一人の大切な人です。

青森市には、子どもたちが、みんなに愛されながら、元気に育ってほしいというねがいをこめた、「青森市子どもの権利条例」という市のきまりがあります。

※青森市子どもの権利条例は、青森市のホームページでも見ることができます。→

【問い合わせ先】

青森市こども未来部　こども・若者政策課

〒030-0801　青森市新町1丁目3番7号　青森市役所　駅前庁舎3階

TEL：017-734-5320　FAX：017-763-5678

（小学１年生～小学４年生版）

11月20日は青森市子どもの権利の日



「子どもの権利」ってなんだろう？

すべての子どもは、親や大人から大切にされて、しあわせに生きることができます。
このことを「子どもの権利」といいます。

子どもの権利は、あなたにも、ほかの人にもあります。
自分とおなじように、ほかの人を思いやる気持ちをわすれないでください。

おとなのやくそく



子どもの権利を大切にします！
力をあわせて、子どもたちをささえます！
子どもにとっていちばんいいことは何かを考えます！



相手を思いやる気持ちが大切だよ！！



自分と同じように、相手にも権利がある ことを忘れちゃいけないんだね。

～あなたには、つぎのような権利があります～

①安心して生きる権利

命がいちばん大切。平和で安全にくらすことができるよ。

心や体を傷つけられることはあってはならないこと。みんな守ってもらえるよ。



どんな理由があっても差別されないんだ。

ぼくたちはみんな、愛されながら大きく育つことができるんだ。

こまっているときや不安に思っているときは、相談することができるよ。

②自分らしく生きる権利

自分がきめた夢や目標にむかってチャレンジしよう。

自分が思ったことや感じたことは、自由に表現していいんだ。



自分にとって必要なことをおしえてもらうことができるよ。

安心してすごすことができる時間や場所をもつことができるんだ。

一人一人が大切な存在なんだ。
人とちがっていることは、はずかしいことじゃないよ。

③豊かで健やかに育つ権利

子どもは、遊んだり、学んだりしながら育つことができるよ。

青森市の伝統や文化にふれることも大切だよ。



青森市の豊かな自然も、私たちをたくましく育ててくれるよ。

芸術やスポーツにふれることも、心を豊かにするためには大切だね。

まちがったり失敗したりすることをこわがらないで、どんどんチャレンジしてみよう。

④意見を表明し参加する権利

自分の思いや考えを言ってもいいんだよ。

ぼくたちの意見は、大切にしてもらえるよ。



相手の思いや考えも大切にしなくちゃいけないね。

仲間であつまって、自分たちで活動することができるよ。
でも、相手のめいわくになるようなことは、してはいけないんだ。